

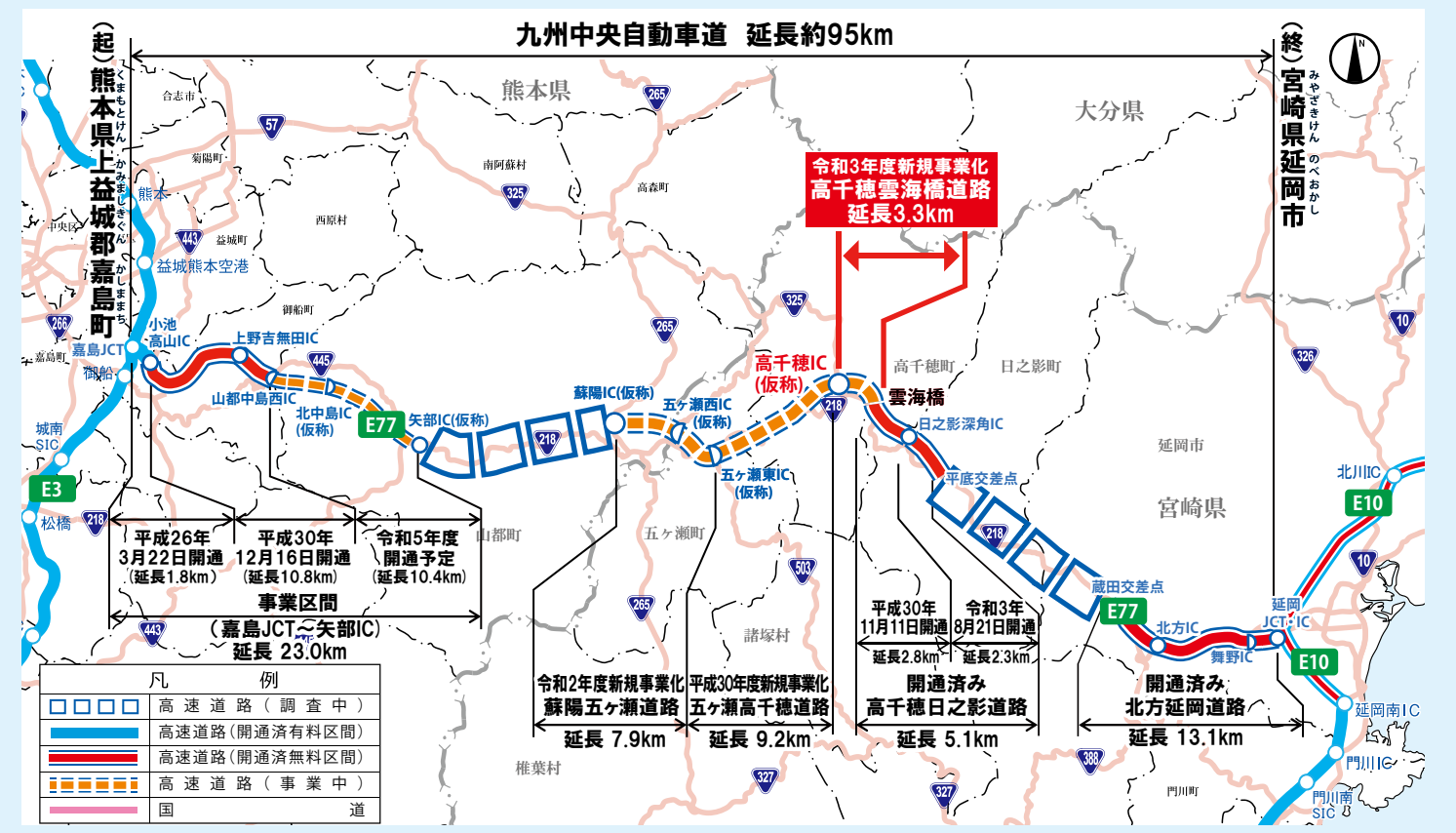
道路事業の流れ



九州中央自動車道の整備状況

九州中央自動車道のうち宮崎県側においては、北方延岡道路(蔵田~延岡JCT・IC:延長13.1km)が平成27年4月29日までに全線開通し、また、高千穂日之影道路(延長5.1km)のうち、雲海橋交差点~日之影深角IC間(延長2.8km)が平成30年11月11日に開通しました。残る日之影深角IC~平底交差点間(延長2.3km)は、令和3年8月21日に開通しました。また、五ヶ瀬高千穂道路(延長9.2km)は平成30年度、蘇陽五ヶ瀬道路(延長7.9km)は令和2年度、高千穂雲海橋道路(延長3.3km)は令和3年度に新規事業化しました。

熊本県側においては、嘉島JCT~小池高山IC(延長1.8km)が平成26年3月22日に開通し、小池高山IC~山都中島西IC(延長10.8km)が平成30年12月16日に開通しました。また、山都中島西IC~矢部IC(仮称)(延長10.4km)は、令和5年度に開通予定です。



国道218号

高千穂雲海橋道路



国土交通省 九州地方整備局
延岡河川国道事務所

高千穂雲海橋道路について

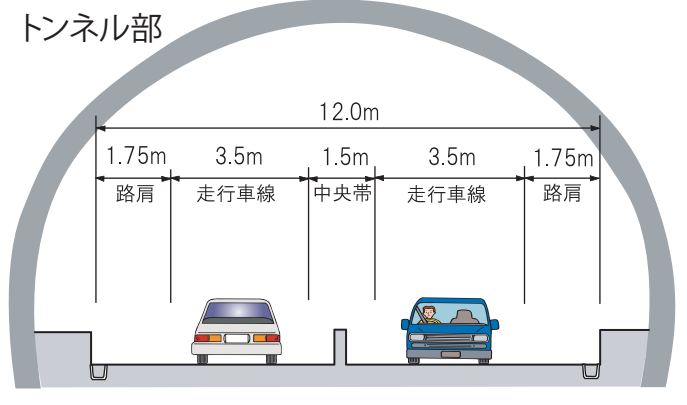
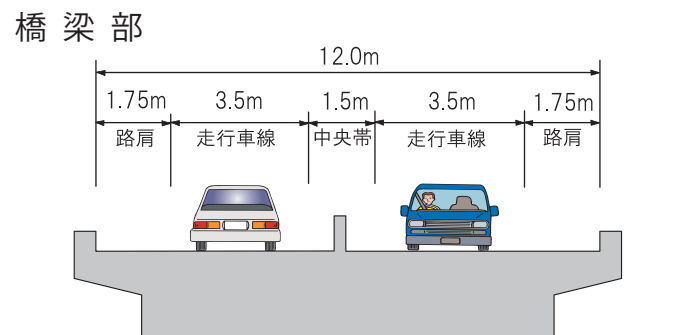
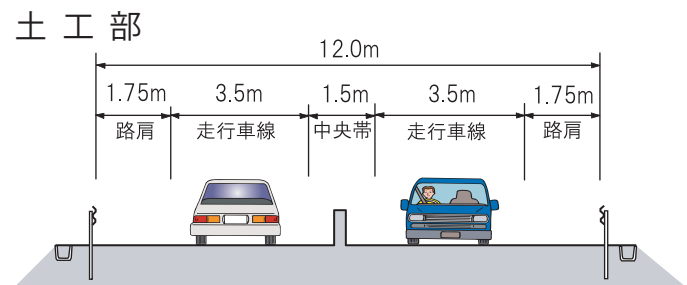
国道218号は、平面線形及び縦断勾配が厳しい箇所が連続するなど走行性が低いことに加え、事故の危険性が高い区間であり、事故による通行止めも発生しています。

高千穂雲海橋道路は、災害時の支援道路として信頼性の高い高速ネットワークを形成するとともに、現道の既設橋の今後の老朽化による通行止めリスクを回避し、地域産業を支える代替路を確保する延長3.3kmの自動車専用道路です。

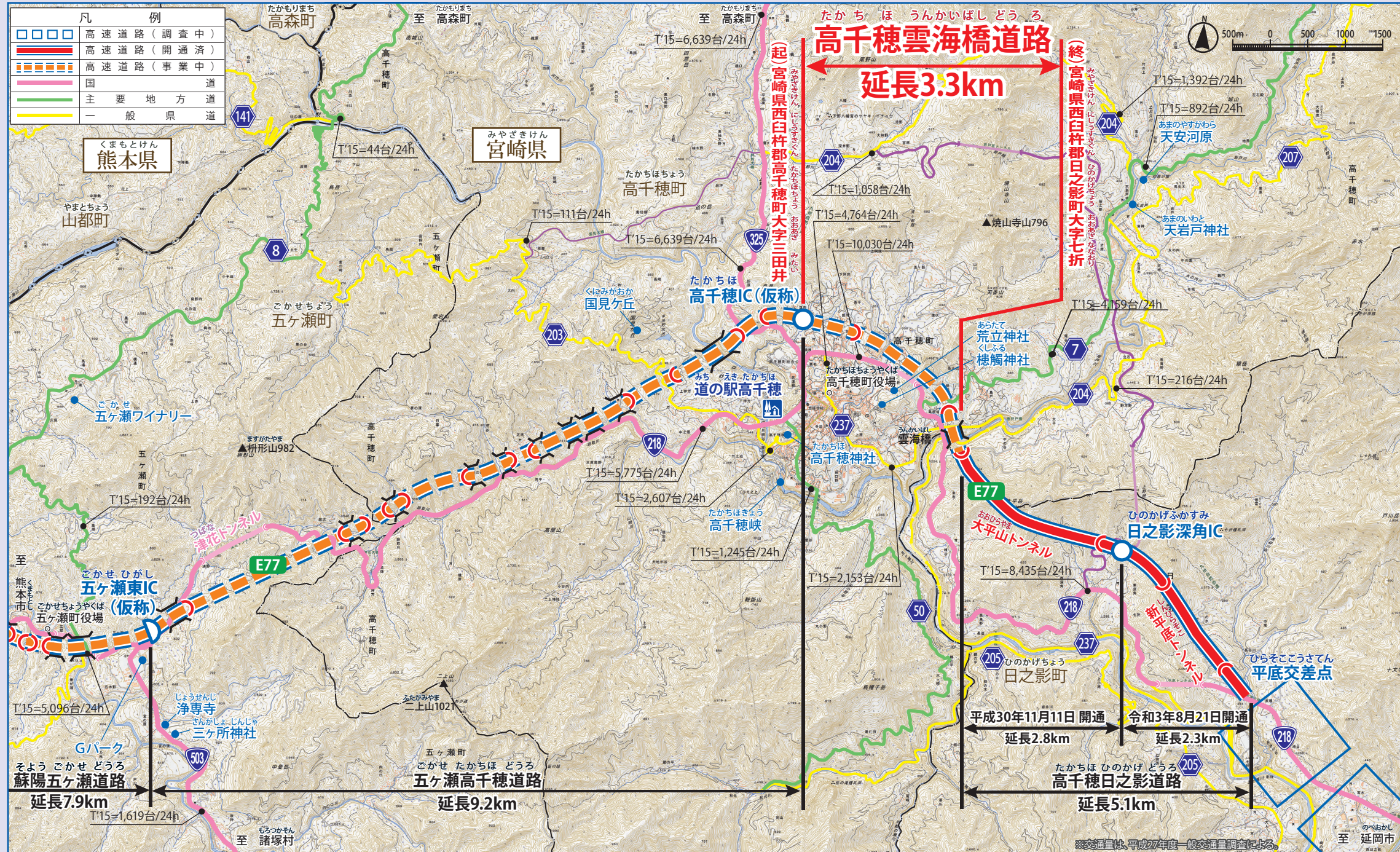
高千穂雲海橋道路の事業概要

- 路線名 国道218号 高千穂雲海橋道路
- 起点 宮崎県西臼杵郡高千穂町大字三田井
- 終点 宮崎県西臼杵郡日之影町大字七折
- 延長 3.3km
- 構造規格 第1種第3級 V=80km/h
- 道路幅員 W=12.0m 2車線
- 事業化 令和3年度

標準断面図



高千穂雲海橋道路



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平21業複、第336号)

整備効果1 災害に強いネットワークの形成

道路整備により、大規模災害における既設橋の今後の老朽化による被災リスクを回避し、地域産業を支える木材等の安定的な輸送を支援する信頼性の高い高速ネットワークが形成されます。



整備効果2 救急医療アクセスの向上

道路整備により、第3次救急医療施設までの救急搬送時間が短縮し60分圏域となり、県立延岡病院への救急搬送における安静搬送や速達性の確保が実現されます。



整備効果3 広域観光ルート形成による観光振興

道路整備により、高千穂市街地の交通混雑の回避が可能となり、点在する観光地間の連絡性が向上し、高千穂を中心とした観光振興の促進が期待されます。

